

宮崎県で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜（2例目）が確認されました

【概要】(12月29日9時現在)

- ・宮崎県宮崎市 肉用鶏農場(約42,000羽)
- ・死亡羽数増加の通報があった農場で、遺伝子検査(PCR検査)の結果、H5亜型の鳥インフルエンザウイルス遺伝子が確認(12月28日)されました。
- ・当該農場については、既に宮崎県により、鶏の殺処分及び埋却措置が指示され、移動制限区域・消毒ポイントの設定、周辺発生状況確認検査が開始されています。

**飼養する家きんの死亡羽数の増加
(過去3週間の平均値の2倍)を確認したときは、
直ちに家畜保健衛生所に通報してください。**

本病の侵入防止のため、**飼養衛生管理基準の遵守の徹底**を引き続き、お願いします。

- ・野鳥等の野生動物の侵入を防止することができる
防鳥ネットの設置・整備・点検
- ・ネズミやハエ等の害虫の駆除
- ・出入りする車輛や物品等の消毒徹底



家畜の病気に関するお問い合わせは山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間の連絡は・・・090-5564-1018
土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018 または090-5568-0817